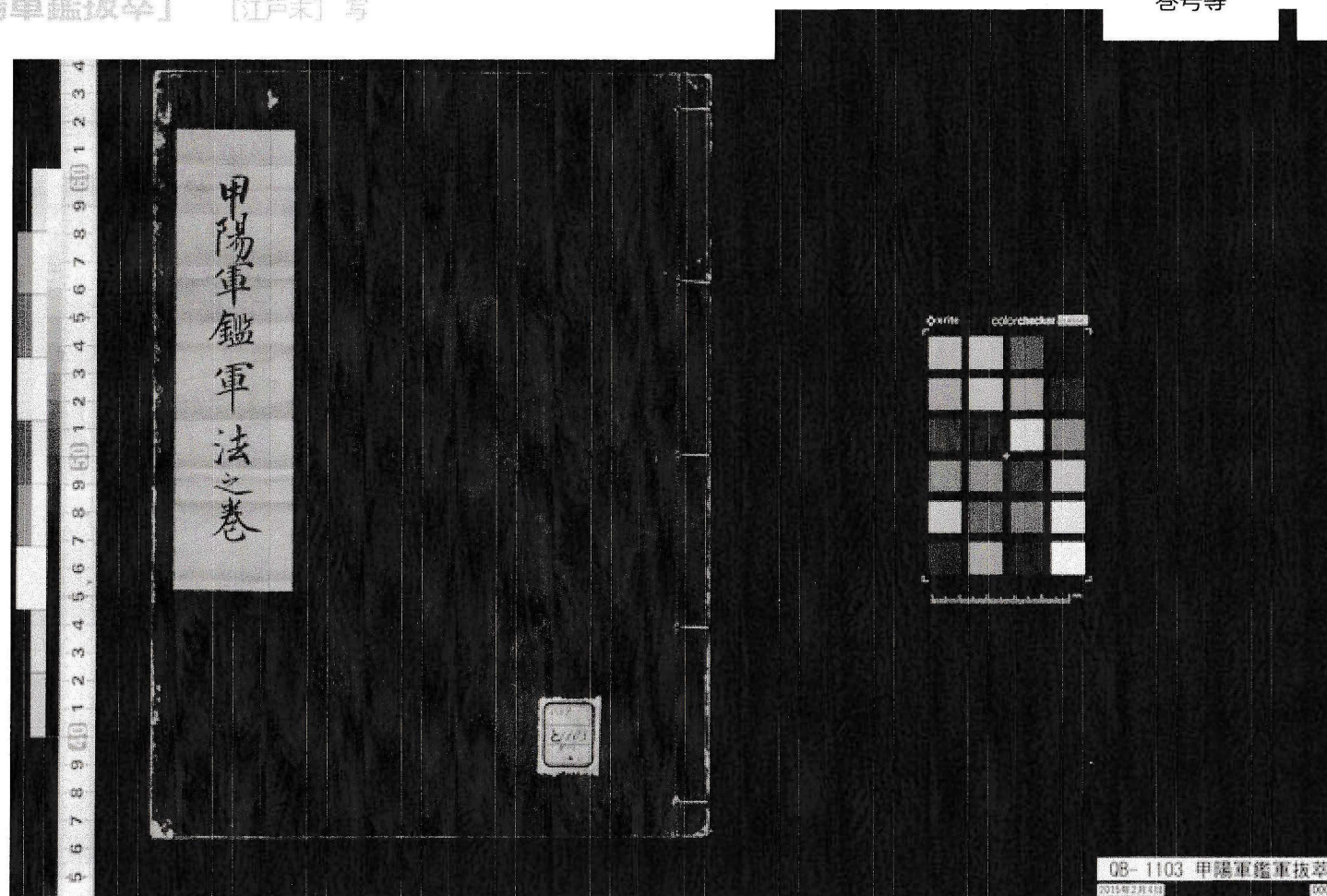




「甲陽軍鑑抜萃」(QB-1103、江戸末 写、徳川宗敬氏寄贈、東京国立博物館)



+

-

5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

信玄公御出陣前二箇條
第一其國の盡量より内政の事
第二敵の人心を固くして同族の人心を
第三味方いさむるを要す
第一味方角くして敵の心を固くして

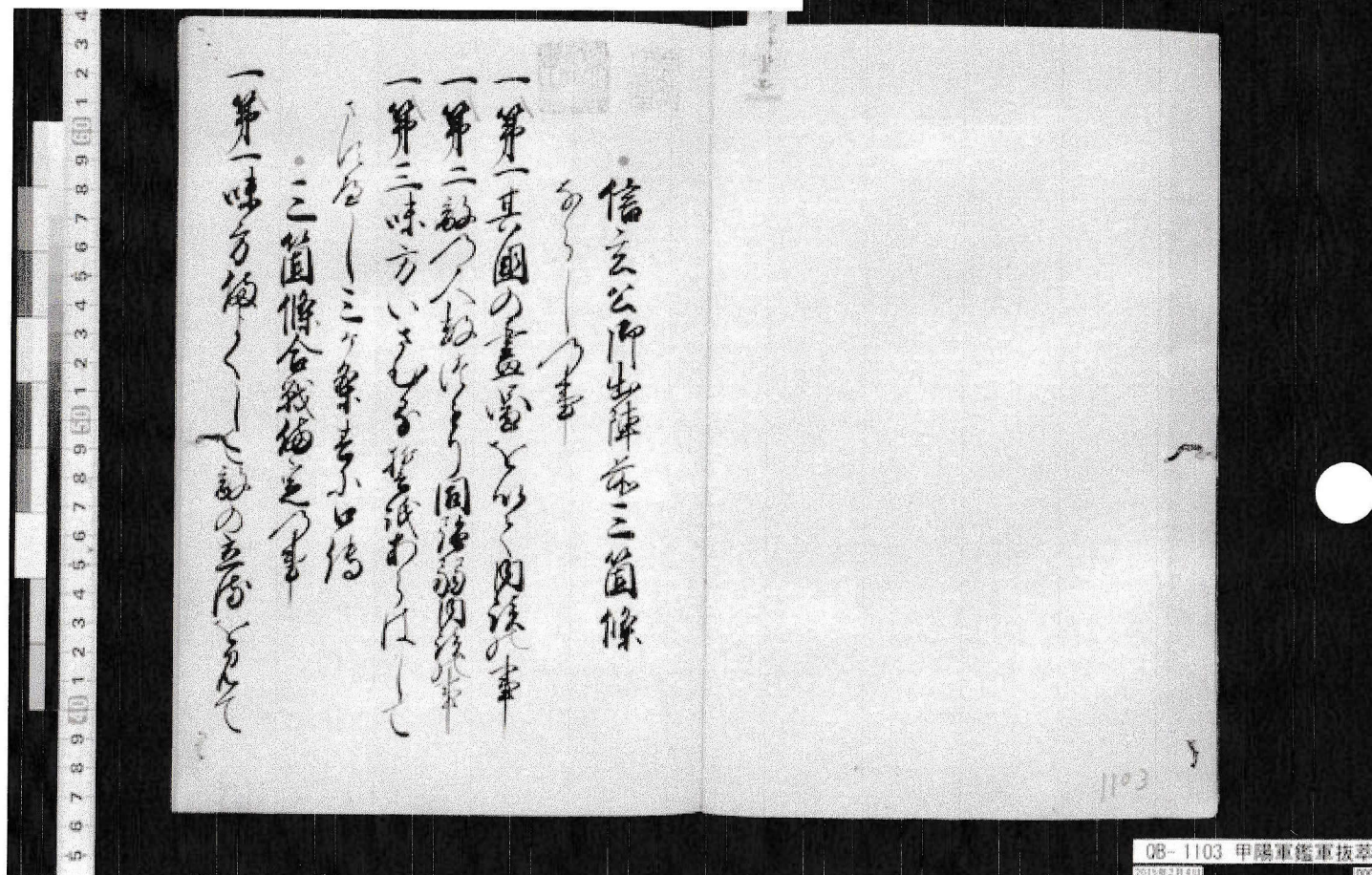
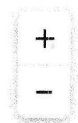
信玄全集 十七 巻頭

08-1103 甲陽軍鑑軍拔萃

2015年2月4日

0003





一 第一節 敵情を味方とすべし
一 第二節 敵情を味方とすべし
一 第三節 敵情を味方とすべし
大将三の五辨を

一 第一節 敵情を味方とすべし
一 第二節 敵情を味方とすべし
一 第三節 敵情を味方とすべし
大将三の五辨を

を名斗口傳

・御大将其外士人將足程大い通習の
頭にてある事

一 相墨の物見の事

一 相圓の小旗 一 惣見の方にて分る

一 敵味方其御内相小旗後方の事

一 計策文の御内一字の事にて傳へる

一 秘へ教諭も此より大將小旗伝へて通

如傳

一 御旗奉行は再拜の事

一 武者軍奉行は御大将の事にて再拜と

わけてふけ事 但し其の事

QB-1103 甲陽軍鑑軍拔萃

2015年2月4日

0003

一 退敵陣取敵見をなす事
 一 於我場懸敵退敵見をなす事
 一 櫓城拂をなす事
 一 敵の能標をなす事
 一 敵を大切をなす事
 一 相賤をなす事
 一 敵地働山をなす事

海

一 今引の仕様
 一 備だこしき
 一 組じも
 一 山本勘介前承流お目西破る事
 一 繕ふ事
 一 法度入ふ事
 一 敵義軍自國他をたのめ別れ軍

押巻戦の事 八幡山に於て北軍
いんどうも信玄と流るなり
一押巻をふも南軍の旗はより
あふよりよりよりよりより
夫より南軍の旗はよりよりより
一馬より北軍の旗はよりよりより
あふよりよりよりよりより

二見切りの事 右軍の旗はより
陣取の事
一旗をふも北軍の旗はより
あふよりよりよりよりより
一旗をふも北軍の旗はより
あふよりよりよりよりより
あふよりよりよりよりより

08-1103 甲陽軍鑑軍抜萃

2015年2月4日

0001

り馬場並霞守因に修治を命ぜり
其後高田藩に在りて小山田清之助
計より修治を命ぜり同を命ぜり大軍
に此陣を命ぜり其後旗を計りて
府を命ぜり其後此陣を命ぜり
其後此陣を命ぜり其後此陣を命ぜり
其後此陣を命ぜり其後此陣を命ぜり
其後此陣を命ぜり其後此陣を命ぜり
其後此陣を命ぜり其後此陣を命ぜり

我場より同く其後
一御旗本 一幕後 一小新治より後
一脇後 一後後 一先衆 一二之先衆
一教と川を命ぜり其後
一先衆より其後其後其後
一後軍より其後其後其後
一小新治より其後其後其後
其後其後其後其後其後其後其後

08-1103 甲陽軍鑑軍拔萃

2015年2月4日

0008

+

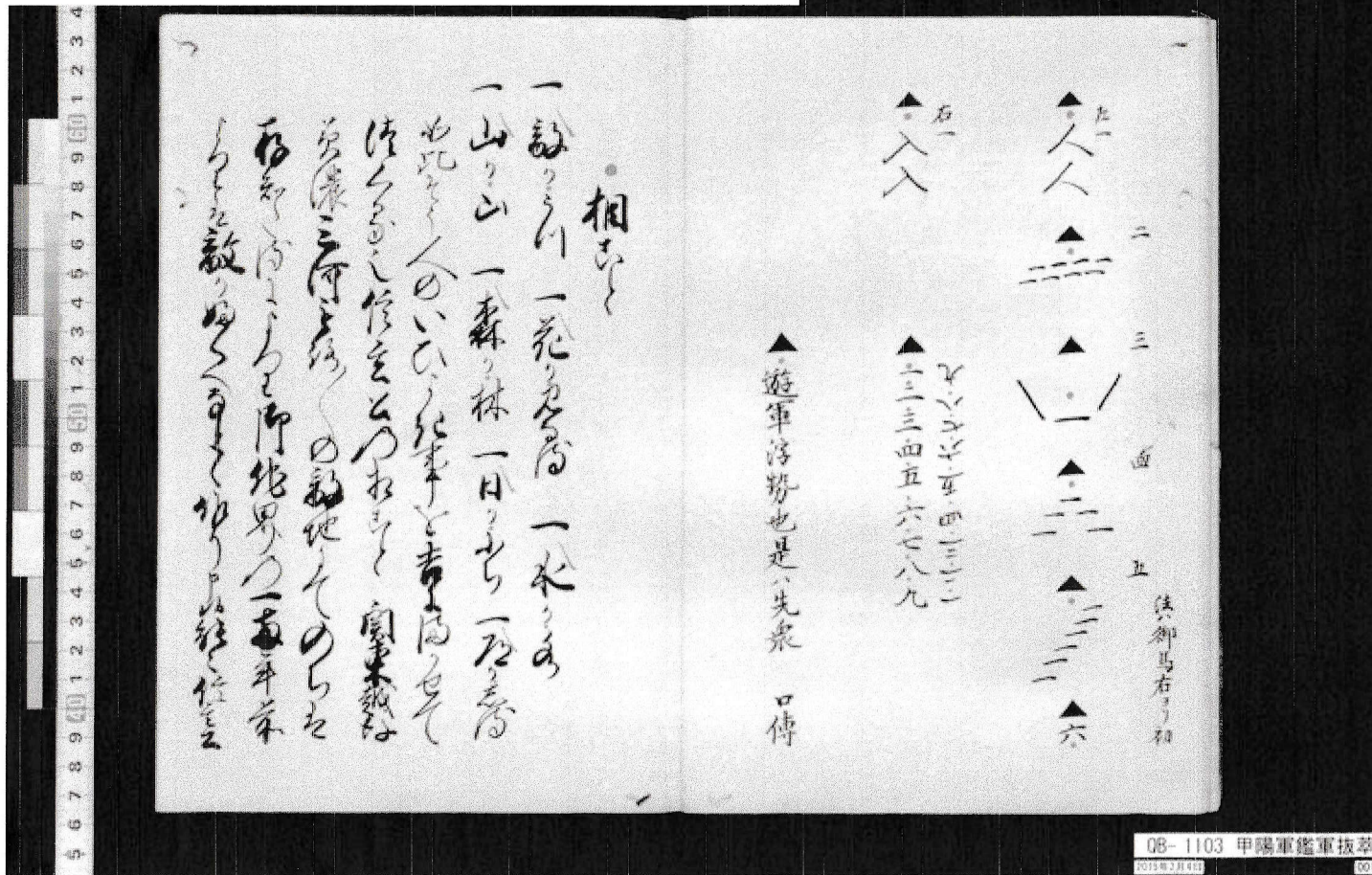
-

5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

●是程也
一矢一玉二合預め事
一廿二初二十二組大徳と云ふ事
一弓矢もも物負し三つて云ふ事

時を失ふも合戦多し所を大能の所と云ふ
一小形ぬきぬき事
●飯大なるいづ
一廣き所と云ふ事
一あやうき所と云ふ事
一山へかゝるは云々
一將軍を軍少とす能佐と云ふ事
一手別手別事

08-1103 甲陽軍鑑抜萃
2015年2月4日



+

-

5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4

河津先づくして敵をたふさぐを
かゝりてをれりありし末代と云ふ
能く也併

・城と政所か

一 新田公武が足利氏に

一 大將河津見の事

一 竹田公武が足利氏に

一 定林 一 城橋の事

一 所より金堀と云ふ事

一 金堀の事

一 信玄の事

一 信玄の事

一 大河出の事

・味方討たれ

一 味方討たれ

一 味方討たれ



5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4

是よりとく味方討伐いさなり
人数多勢を拂出さる事
一 大軍お旗小軍お旗
味方危車と見え
一 おつとくうとく出る
一 せんさんとせんもせんせん
所なり但せんせん
一 上志願有る

一 ひと軍お旗
一 せんせんせんせん
一 伏せりお旗お旗お旗の物見え
お旗お旗
一 初めは敵を討つ事
一 見れお旗お旗お旗
一 お旗お旗お旗お旗 他國の大河
お旗お旗お旗お旗お旗

QB-1103 甲陽軍鑑軍拔萃
2015年2月4日 0012



小政令

一教の正統と見ゆ事

一、是燈身指百上一編、立中道乃立佛之

此は、弓鉄炮打拂の福也、かき

一馬上先鋒と云ふ事

此書

一敵國或敵陣中より大にあふ

秘家内川越海越とんちんち

同く大ぬの甚中ふあふと見やう事先
を論よゝあそく

城捕事

一、子之所謂之道也者何哉？

付横々

一 王のむけの城門也

一 丸馬山の書

十
一

5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34

一 橋つり石廣でる事
一 式者迄三股はかんきこわぬ事
一 面してろろを大くしる事
一 矢さぬいしる事
一 橋花さる土一俵とる事
一 隙門つかんきこる事
一 隙門ぬんきこる事
一 家といきこる事

一 凡るかき三間つりきこ大橋さる
一 述つる金のも
一 着到橋つ事 一 馬にぬる事
一 川さる事
一 川さる事 一 遠門つ事
一 塵さる事 一 ぬる事
一 ぬる事 一 竹木さる事
一 ぬる事 一 同引橋つ事

QB-1103 甲陽軍鑑軍拔萃
2015年3月4日 0014



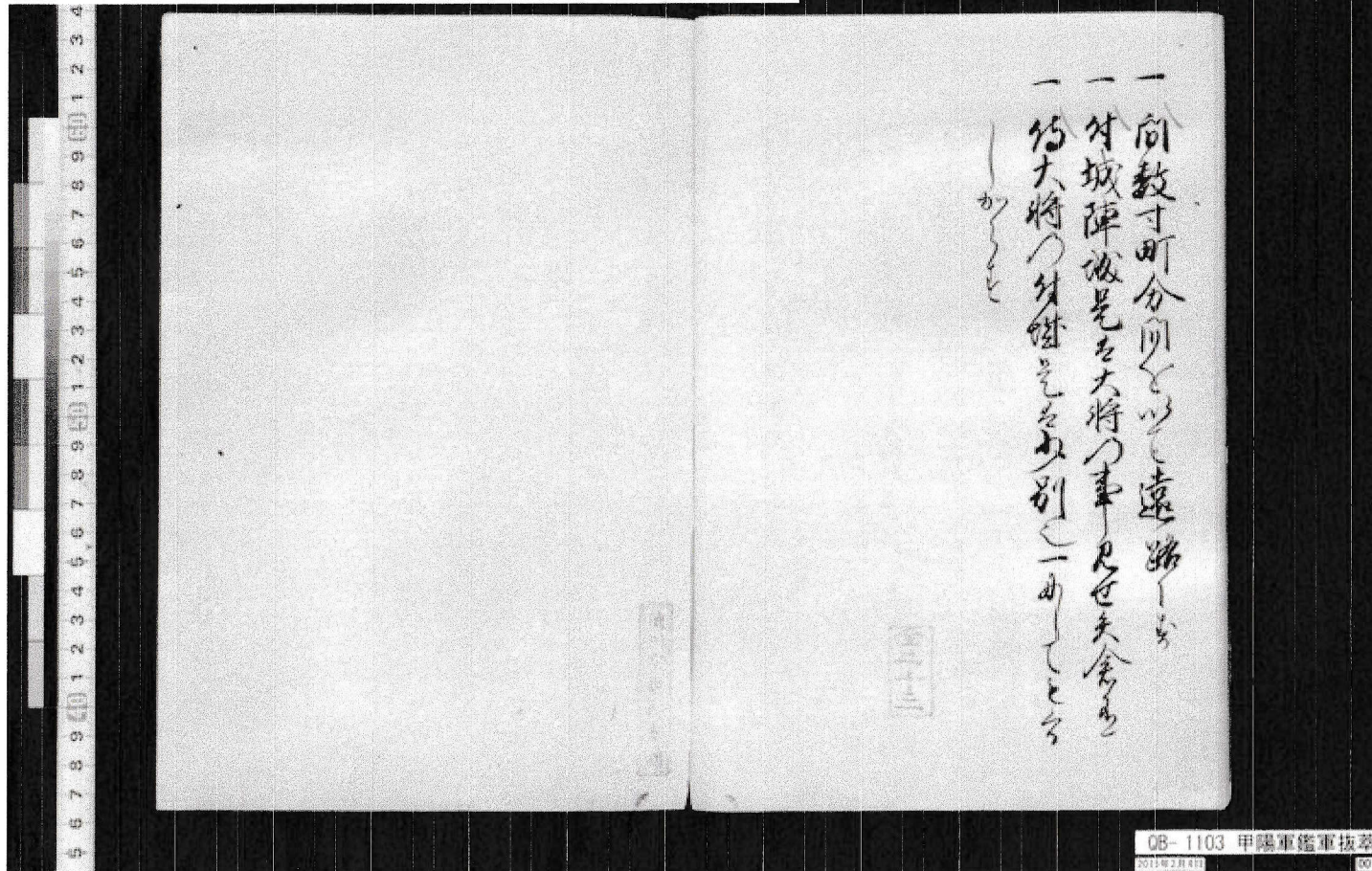
+

-

1 2 3 4
5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

- 一 旗本・家方・板手事
 - 一 代官・木匠事
 - 一 勤王・合方・あつきの事見多し
 - 一 八方・七方・六方・五方・四方・三方・二方・一方
 - 一 矢倉・小鼓・笛・あつて八も陣倉に虎
 - 一 馬出・虎口取捕れ事
 - 一 繪巻・本圖・土量り・城捕を記し事
 - 一 土と一と事
- 一 三つに廣く事記す
- 但大坂のとき、河津・あつて八も、いふこと、
いふこと、いふこと
- 一 旗本圖を五八事

08-1103 甲陽軍鑑抜萃
2015年2月4日



08-1103 甲陽軍鑑軍拔萃
2013年2月4日

